

第3回峰山町・大宮町・網野町・丹後町

・弥栄町・久美浜町合併協議会（議事概要）

日 時 平成14年7月24日（水）PM1：30～3：19

場 所 アミティ丹後（網野町）

出席者 50人

傍聴者 20人

主な議題

（1）報告事項

- ・報告第1号 合併協議会委員の変更について
- ・報告第2号 「新しいまちの建設計画策定のための住民意識調査」結果報告について

（2）協議事項

- ・協議第1号 「1 合併の方式に関する事」
- ・協議第2号 「2 合併の期日に関する事」
- ・協議第3号 新市建設計画の財政計画の策定の考え方について

（3）その他

- ・国の今後の地方自治制度についての検討状況について
- ・第2回合併協議会の会議録について
- ・第4回協議会の日程及び議題

議事経緯

開会

会長あいさつ

会議成立確認

報告事項

- ・報告第1号 合併協議会委員の変更について
- ・報告第2号 「新しいまちの建設計画策定のための住民意識調査」結果報告について

協議事項

- ・協議第1号 「1 合併の方式に関する事」・・・継続協議
- ・協議第2号 「2 合併の期日に関する事」・・・継続協議

会長 合併の方式については、合併協定項目の中の基本となるもので、是非の議論を行う大変重要な項目である。本日、協議会の設置者である6町を代表して、合併の方式として「6町を廃して対等合併により新しい市を設置すること」を、並びに、合併の期日は、関係町議会、府議会での議決、総務大臣への届出及び合併後の住民サービスを支障なく行うための準備、各町事務の引継ぎ等を考慮して、「平成16年3月1日」とすることを、併せて協議いただくよう提案する。

主な意見

- 委員 合併協議会は、十分に住民の意思を聞いて進められるべきで、合併について本日決議するには時期尚早ではないか。まだ、新しい市の姿がどのようになるか、委員各位も確認されていない中であり、合併を決めて、今後住民説明会をされるのでは、住民を無視した形とならないか。更に十分な慎重審議をお願いしたい。
- 会長 本日は提案をし、継続審議とする予定で、その間に住民の意見を聞くためのたたき台ということで提案している。今後、地区説明会などでお話していきたい。
- 委員 この協議会で決定しても、合併することが確定することにはならない。最終は各町議会の議決であるので、ここで形を決めてから住民に意見を聞くことも大事である。協議会は、合併後の姿を協議する場であるというのが基本と考える。
- 町長 提案をして即決定とはしないが、次回ないし次々回には協議会で決定をする手続きが大事。
- 委員 協議事項として提案されたもので、決定できるものはしていったらいい。協議会の中で、いつかは合併の是非を問わなければならない。今日の提案部分について、どんどん意見を出し論議すべき。こういった方式・期日等を決めておかなければ、今こういう方向で合併を検討しているということが住民に説明できない。ところで、平成16年3月では大変急なことだと思うが、この期間に十分用意できるのか進捗状況の説明を願いたい。
- 町長 期日について、平成16年3月でなければ市となる要件を満たさないため、色々重要項目があり難しい一面もあると感じているが、市になると提案している。
- 委員 平成16年3月であれば、人口3万人以上の要件だけで市になることができるが、17年3月では要件が満たせず市になれないということが住民には理解できないのでは。
- 事務局 6町が自立した行政をめざし、市となるための支援として、合併特例法が3万人という人口要件のみの特例を設けており、これを活用することを6町合意できたので本日提案されたもの。緩和措置の期限は平成16年3月末までの合併ということになっている。
- 委員 住民意識調査では、市になるとイメージアップが図れるとの意見があり、また福祉事務所が設置できる権限を持つなど、市制に移行することのメリットがあるが、メリットを住民に理解しやすくまとめられたい。
- 委員 法定協議会設置に当たり、各町議会に平成16年3月末を合併の目途とするということで議案が提出され、そして可決されている。その上で、各議会・各町から委員が選出され協議会が構成されているが、この目標に向かって努力するのが我々委員の任務だと思う。色々協議する中で、次回は決定されるべき。
- 委員 期間が限られる中、市となることによってどのような利点があるのか。例えば、広告では光ファイバーケーブルの敷設などは、市制施行のところが優先されると書いてあったと思うが、こういったものだろうか。
- 会長 市になることでイメージアップにつながると思う。

- 委員 住民の関心が高く、また住民を議論に巻き込むためにも、基本4項目のうち新市の名称・位置といったものを出来るだけ早く出し、そして住民に示してほしい。限られた期間であり、ゆっくりしておればできるものもできなくなる
- 会長 おっしゃるとおりであり、次回には提案したい。
- 委員 委員の中からも、市となればこんないいことがあるといった、事務局の説明を補完するような意見をもっと出して、この場でお互い話し合ったらいいのではないか。
- 委員 協議会設置の経緯から考えて、編入合併はありえないと考える。しかし、期日については、当初3月31日までにということであった中で、なぜ3月1日になったのか説明がほしい。
- 副会長 期日については町長会でも議論となり、1月1日と3月1日という2つの意見があり、調整の結果、3月1日が事務的にもベストという判断となった。
- 委員 方式については対等合併以外にないと考え、また期日も3月1日がいいと思うが、なぜ市なのかということについて、住民に説明するには資料不足と考える。
- 町長 議案については提案し、委員の色々なご意見をいただく中で、後日決定をする方式が、町民や議会との関係でよいと考えている。
また、市のメリットとしては、自分たちに密接な福祉は、今までは府の指導まかせでよかったが、6町はこういう状況に慣れてしまい、今問題が出てきていると考える。こうしたことから、市になり、自ら立案能力を持って、責任を持ってやっていかなければならない。
- 委員 対等合併が適当と考えるが、期日が示される中で、それまでに各町しなければならない事業があるはず。こうした前提の上で、合併後のことを考え6町の財政等の調整はいつ頃されるのか。また合併前事業について、駆け込み的な事業をされないよう希望する。
- 会長 大きな問題等について協議をしながら進めており、また駆け込みについては十分注意しながら協議していきたい。
- 会長 本日、多くの貴重な意見をいただいたが、こうした上に住民の思いを定めていただくため、また将来のまちづくりビジョンのために、フォーラムを8月24日、丹後文化会館で開催することを提案したい。・・・了承

・協議第3号 新市建設計画の財政計画の策定の考え方について・・・確認

主な意見

- 委員 このシミュレーションの数値は、新市建設計画に用いられるのか。
- 事務局 シミュレーションは、平成12年度の決算を使って推計したもので、計画作成には、この秋出る13年度決算を基にしたい。
- 委員 財政問題は合併の大きな問題のひとつ。同規模団体と比較して、合併後の適正職員数は何人か。また合併時点での勧奨退職など考えておられるか。

事務局 勸奨退職はシミュレーションには想定していないが、定年退職者が平成16年から15年間で約500人弱発生するので、人件費を抑える上で大きな減額要素となっている。福知山市などは消防職員を除く普通会計の職員数が520人前後であり、全国的な同規模団体でも地域特性によって若干の増減はあるが、同じような水準になっている。

国の今後の地方自治制度についての検討状況について

第2回合併協議会の会議録について・・・確認

第4回協議会の日程及び議題

- ・日 時 平成14年9月25日(水)午後1時30分から
- ・場 所 丹後町 中央公民館
- ・議 題 主な議題 ・「4 新市事務所の位置に関すること」
・各小委員会での協議事項について

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局
(速報のため、事後修正の可能性あり)